

☆**まちなのれんけい室市民相談会** 午前10時～午後4時＜於・河内長野市医師会地域連携室＞

市民相談会αは、第24回10月21日（木）、第25回11月18日（木）の開催予定です。医療、介護、福祉、成年後見、遺言、相続等の相談を行っています。相談は対面の他、電話、FAX、メール等も可能です。

◇**ブルーカードシステム等パネル展示会** 9月6日（月）～10月4日（月）、於・地域連携室会議室

好評につき、期間を延長しました。標記展示会には、市民の方や専門職の方はじめ多数の参加がありました。展示内容は、河内長野市ブルーカードシステム、熱中症、新型コロナウイルス、災害ハザードマップ、特殊詐欺、交通安全のポスター・チラシなどでした。

■**河内長野市ブルーカードシステムの推進**

（9月30日現在）

＜ブルーカードシステムの運用状況＞

○「ブルーカード」発行：303件（再発行等含む）

○「ブルーカード」発動：80件（うち救急隊出動51件）

○「ブルーカード」発行時の患者平均年齢：85.7歳

○キーパーソン：娘・嫁（52%）、息子（22%）

○「ブルーカード」発行者：登録医（医師会員）

⇒現在登録医44名・登録医療機関37機関

（うち「ブルーカード」を発行の登録医は29名）

☆**在宅医療・介護連携推進事業における広域連携の推進のために！**

ここをクリックして下さい。

■地域連携室ホームページ：河内長野市医師会ホームページからお入り下さい。

ブルーカードシステム、れんけいカフェ・プチれんけいカフェ、「れんけいエチケット集」、
「サービス担当者会議ガイドライン」、「かわちながの連携シート」、認知症・成年後見制
度、「多職種連携マガジン」、MCS（メディカルケアステーション）、新型コロナウイルス関
連ポスターなど12項目に分かれて、アップされています。他に、医療保健介護福祉ページには、高齢者制
度、介護保険制度、在宅サロン・在宅サロン“ミニ”などが掲載されています。



地域連携室

■多職種への「FAX送信」は、昨年3月19日（木）の開始以来、順次行っています。令和元年度は1件、2年度は42件、3年度は15件の計58件（9月30日現在）となっています。

■現在MCS（メディカルケアステーション）を使つてのクラウドシステム（れんけいカフェグループ）への加入を募っております。現在、61名の加入です。加入の場合は、多職種への「FAX送信」に代わり、MCSによる情報提供（PDF等）を実施しています。MCSのお問合せ等は、地域連携室迄ご連絡下さい。

■河内長野市には、「かわちながの連携シート」、「かわちながの連携シート＜サービス担当者会議用＞」、「かわちながの主治医意見書連絡シート」（介護保険制度用）の3つのシートがあります。連携シートが送られてきた際は、ぜひ返信をお願いします。また、連絡シートが届きましたら、「主治医意見書」作成の際にご活用下さい。

◇河内長野市市民保健部等との懇談：9月9日（木）・13日（月）・14日（火）・17日（金）・27日（月）・28日（火）にありました。また、9月27日（月）には、「おれんじチーム」のチーム員会議が開催されました。

◇いきいきフェスタ検討委員会：9月22日（水）開催（於・河内長野市役所会議室）

「いきいきフェスタ」（10月24日・日）の準備の確認等を行いました。また、チラシの提示がありました。

■第10回 地域をみるみるコーナー: 近隣の事業所を訪問(8月20日・30日)し、色々とみてきました。また、任意後見制度における家財整理の相談がありましたので、その住居(府営住宅)をみてきました。

① 就労継続支援A型事業所「SMILE KOBO」(河内長野市木戸2-32-7)

障害者総合支援法に基づき、車椅子など福祉用具の開発、製作、販売、レンタルに関わる様々な仕事をしています。他に、B型事業所が富田林市に設けられています。

② 就労継続支援A型・B型事業所「so-you ワークス」(河内長野市高向577)

NPO法人が運営する事業所で、衣類へのプリント印刷、壁紙等の裁断・加工、地元企業製品の検品・封入、施設外就労(水耕栽培)など様々な仕事をしています。

◇ ミニトーク(懇談)からあれこれ ～ちょっとした立ち話や何気ない話から～

- (1) 家財整理に関する懇談(9月2日・木): ある行政書士の方と話をしました。中高年期になると、モノを捨てるという作業は重要との認識で一致しました。今後は、高齢者の家財整理問題は重要な課題といえます。
- (2) 厚生労働行政に関する懇談(9月7日・火): ある看護師の方と話をしました。政局は流動的だが、「医療、介護などに理解のある政治家の人が、責任ある地位に就かれることを望みたい」とのことでした。
- (3) 成年後見制度に関する懇談(9月14日・火): ある市民後見人の方と話をしました。普段関係ある法定後見より、任意後見について大いに関心が示され、「自分で決めることは大切」としみじみ言われていました。
- (4) 新型コロナウイルスに関する懇談(9月24日・金): あるヘルパーの方と話をしました。「若い人へのワクチン接種を更に推進してほしい。貴重な働き手が亡くなるのは忍びない」との発言がありました。

□ 大阪家庭裁判所堺支部との懇談: (於・大阪家庭裁判所堺支部会議室・堺市堺区南瓦町 2-28)

9月17日(金)、多職種連携研修会の開催にあたり、当日の段取り等を確認してきました。他に、厚生労働省成年後見制度促進専門家会議の資料について意見交換などがありました。

□ TACセミナー「後期高齢者医療制度改正研修 ～医療費2割負担に備える～」: 8月29日(日)開催 ZOOM

医療費の現状(総額43.6兆円、うち後期高齢者医療16兆円)、認知症になる割合(75～79歳10.9%、80～84歳24.4%、85歳以上55.5%)、認知症予防策、医療費負担の見直しなどが縷々説明されました。最後に、「継続力と忍耐力がいるが、認知症予防に向けてすぐ行動すること」とされました。

□ 此花区医師会「多職種連携研修会」: 9月8日(水)開催(於・此花会館) ハイブリッド開催

「新型コロナウイルスの基礎知識と訪問時の留意点～コロナ禍に真に気をつけるべきは?」と題して、新型コロナウイルス対策の講演がありました。その中で、施設関係者等に向けて、「人間の過剰反応が問題になっている」とされ、感染予防もさることながら、人間対策(周到な説明と可視化等)も重要と強調されました。

□ オンライン展示会・バリアフリーONLINE「日本慢性期医療協会セミナー」: 9月17日(金) YouTube視聴

9月6日(月)～21日(火)に開催され、「外国人介護人材の現在と未来 ～アフターコロナの外国人労働者の必要性」を視聴しました。外国人の現状、受入れ時の留意点等が説明され、「外国人への意識を変えるべき。医療介護の現場では、彼らが必要」とされました。現在、外国人労働者は150万人を超えています。

□ 東成区「知って得する連続講座 認知症編」: 9月22日(水)開催(於・大成地域集会所) 対面開催

成年後見制度、自筆証書遺言書保管制度、家財整理についての説明等がありました。その中で、「自分で決めることは大切。終活、認知症予防の一環として、特に、任意後見の運用を考えてほしい」とされました。

☆新型コロナウイルス感染確認状況(累計)一覧

令和3年

自治体	5月31日	6月30日	7月30日	8月31日	9月30日	比率
河内長野市	618	648	685	1,017	1,212	1.96
富田林市	943	981	1,041	1,526	1,688	1.79
大阪狭山市	502	514	547	795	875	1.74
堺市	7,075	7,367	7,928	11,499	13,589	1.92
大阪市	43,372	45,106	49,613	73,382	87,224	2.01
大阪府	99,719	103,383	113,095	168,725	199,553	2.00

※「産経新聞」堺泉北版の記事より。いずれも、午前0時現在の人数(単位:人)。※比率は令和3年5月31日現在を1.00とした場合の9月30日現在の比率。

◇新型コロナウイルス感染症に関する自宅療養者の医療体制に関する会合等:

①河内長野市医師会と富田林保健所との懇談:9月7日(火)開催(於:河内長野市医師会館1階会議室)
コロナ感染の自宅療養者に対する医療体制(相談、診察等)の分担について懇談を行いました。主治医(会員)、地域連携室、保健所の役割等が確認されました。

②河内長野市医師会会員向け説明会:9月11日(土)開催(於:河内長野市医師会館3階会議室)
上記医療体制に関する説明会がありました。

※自宅療養者サポートグッズの常備:9月28日(火)から、経口補水液(ゼリーも含む)、お茶、果汁ジュース、おかゆ、マスク、除菌シート、感染予防チラシなどを詰め合わせた箱を用意し、今後に備えることにしました。

□大阪府医師会「新型コロナウイルス感染症にかかる自宅療養者への対応ガイド」(A4判10頁)

先般、上記ガイドが発出されました。ガイドには、基本的な考え方、症状分類、患者対応時や訪問時のポイント、感染防止策などが書かれています。ガイド希望の場合は、地域連携室迄ご連絡下さい。

□国立がん研究センター「働く世代のあなたに 仕事とがん治療の両立お役立ちノート」(B5判36頁)

上記ノートは、がん診断を受けた方用のものです。特に、「仕事をどうしよう」と考える中で、職場への伝え方、休職中の心構え、働きながら治療を受けるときのポイントなどが書かれています。また、がん治療や仕事に関する情報や相談先なども載っています。ノート希望の場合は、地域連携室迄ご連絡下さい。

☆ご案内 コロナ禍に負けないための連絡先!

●河内長野市新型コロナワクチンコールセンター:0721-26-8135(平日9:00~17:30)

●大阪府新型コロナワクチン接種専用ダイヤル:06-6442-6000(8:30~21:00)

●大阪府新型コロナウイルスに関する相談窓口:06-6944-8197(毎日9:00~18:00)

●こころの健康相談統一ダイヤル:0570-064-556 ※[まもろうよこころ](#)で検索すれば、取組み紹介など

●消費者庁・国民生活センター消費者ホットライン:0120-213-188か188(全国共通・有料)

●大阪府労働相談センター(電話・面談・オンライン、無料、匿名可、秘密厳守):06-6946-2600(英語・中国語OK)、セクハラ・女性相談専用:06-6946-2601、テレワークサポートデスク:06-6946-2608。但し、平日9:00~12:15・13:00~18:00、木曜日は20:00迄。

●大阪府ひきこもり地域支援センター:06-6697-2890(平日10:00~16:00、土日祝・年末年始除く)

●子どもの人権110番:0120-007-110(平日8:30~17:15)

●災害用伝言ダイヤル(声の伝言板):171(一部有料)

☆「ミニれんけいカフェ」レビュー！！

「ミニれんけいカフェ」(会議)のこれまでの開催状況を振り返ってみたいと思います。いずれも、第1回・第2回は、同じ内容のものを4回(10名定員)開催しました。

回数	開催日	参加者数	主な内容 (於・地域連携室会議室)
1	令和2年 8月26日(水)	30名	資料配布、コロナ禍に関する懇談など
2	令和2年10月28日(水)	45名	資料配布、コロナ禍に関する懇談など
3	バーチャル		レジュメはじめ資料のみ配布(令和2年12月)
4	バーチャル		レジュメはじめ資料のみ配布(令和3年2月)
5	バーチャル		レジュメはじめ資料のみ配布(令和3年4月)
6	バーチャル		レジュメはじめ資料のみ配布(令和3年6月)
7	バーチャル		レジュメはじめ資料のみ配布(令和3年8月)

☆「河内長野市医師会認知症部会」レビュー！！

「河内長野市医師会認知症部会」を、これまで、平成31年2月28日(木)、3月28日(木)、4月18日(木)令和元年6月13日(木)、7月25日(木)、9月4日(水)、11月13日(水)、令和2年1月22日(水)、3月25日(水)、11月9日(月)の計10回開催しました。認知症サポート医の先生を中心に、事例検討の他、その時々での認知症施策や成年後見制度等について、種々意見交換等を行いました。

☆【Topics】

○「本人情報シート」(任意提出)の活用状況:最高裁判所は先般、成年後見制度を申立てる際に出される「本人情報シート」(ケアマネジャー作成)の提出率を公表しました。2年前の書式制定当初は約53%でしたが、今年6月現在では約85%になっています。同シートは実務上定着してきているといえます。

○介護人材の推計:厚生労働省は、第8期介護保険事業計画の介護サービス見込み量等に基づき、将来的に必要となる介護職員数の推計値を発表しました。全国で、令和7年までにあと32万人必要としました。大阪府の不足率は11.7%で、約2.5万人強が不足するとみられています。若者等に対する介護職の魅力発信、外国人人材の受入れ環境の整備などの対策が急がれます。

○中学校夜間学級(夜間中学):学齢期に様々な理由によって義務教育を修了できなかった人に対して、中学校教育を行うことを目的に開設されています。大阪府内では、大阪市、豊中市、守口市、東大阪市、八尾市、堺市、岸和田市に11校あり、生徒の半数が60歳以上で、外国籍の方は約7割となっています。近年では、教育機会確保法により、形式的に中学校を卒業した人の入学も認められ、「学び直し」の場として、或いは、外国人の方の日本語教育の場としての役割が期待されています。

○△△月間・○○週間:9月は、高齢者福祉月間(9月20日敬老の日)、世界アルツハイマー月間(9月21日世界アルツハイマーデー)、高齢者防火推進週間、救急医療週間(9月9日救急の日)、自殺予防週間、防災週間(9月1日防災の日)、動物愛護週間などがありました。

○ネットスーパー(宅配サービス):コロナ禍で、現在店舗に出向かなくていい「ネットスーパー」の需要が伸びてきています。「Sunplaza」、「楽天西友」、「イオン」、「セブンイレブン」などで、目下会員募集が行われています。原則、パソコン・スマートフォン予約ですが、「セブンイレブン」(お問合せ専用ダイヤル0120-736-313)では電話予約もOKです。

☆河内長野市医師会地域連携室 <TEL: 54-1700 FAX: 54-1567>

(まちのれんけい室)

<メールアドレス: chiikirenkei4@kawachinagano-ishikai.com>